

避難施設関係者連絡会実施報告書

- 1 実施日時 2023 年 2 月 22 日(水) 10 : 00 ~ 11 : 30
- 2 開催場所 【 ゆくのき学園 (大戸小学校) ・ ゆくのき学園 (武蔵岡中学校) 】
- 3 出席者 [書ききれない場合は裏面の空いてる欄に氏名の記入をお願いします。] ※敬称略

ゆくのき学園 (大戸小学校) 副校長

町
田
市
指
定
職
員

4名

ゆくのき学園 (武蔵岡中学校) 副校長

町
田
市
指
定
職
員

4名

所属 町田市防災課

2名

市民

組織名 武蔵岡自治会

組織名 武蔵岡自治会

組織名 大戸町会

組織名 大戸町会

組織名 武蔵岡10号棟自治会

組織名

組織名

組織名

組織名

4 議事録（連絡会の中ででた主な意見や意見交換内容など）

1 第二校舎避難スペースの変更及び第一校舎の避難スペース追加について

(1) 現状の状況報告【資料1】

グレー色で示した教室に市所有物を保管することになり、災害時に使用することが不可となった。

(2) 追加スペースについてご説明【資料2】

災害時の使用が不可となった教室の代わりに、黄色で示した教室を使わせていただけることになった。

※修正※(誤) 第一校舎2階の多目的室⇒(正) 同階の協働学習室 ※後日訂正版資料を送付。

(3) 第二校舎受付設置場所の見直しについて【資料2, 3】

・第二校舎の受付となっている場所が土砂災害警戒区域に入る、昇降口側に変更する。

・受付のキーボックスの場所を変更する必要がある。→今後、防災課と学校で調整する。

(委員) 備蓄倉庫の場所も変更するか？→(防災課) 変更したいと考えている。今後学校と相談する。

2 第二校舎 体育館の避難スペースとしての利用停止について【資料3】

(1) 第二校舎 体育館の利用停止について【資料3】

第二校舎体育館も土砂災害警戒区域に入るので、風水害時と同様に利用を停止する。

(2) 収容人数について【資料4】

・体育館および【資料1】でグレー色で示した教室は利用できなくなったが、【資料2】で黄色で示した教室が追加され、ゆくのき学園の避難者数を収容することが可能となった。(1.6㎡/1人で計算)

※実災害時には、感染症対策やプライバシー確保のため4㎡に1世帯を基準。(防災課追記)

・第一校舎は児童生徒が使用するので、災害時は第二校舎を優先的に利用する。

・現場対応する市職員は、地震災害時と風水害時ではメンバーが異なることを、地域の方にお伝えした。

3 新しい避難スペースの確認

・第二校舎のマスターキーは、昇降口横の用務員室にあり。(用務員室には鍵はかかっていない。)

・昇降口のドアについて、かんぬきが下ろしてあると鍵をつかっても扉を開けることができない。

日頃からかんぬきを上げておいてもらえるようにする必要がある。

・家庭科室のガスコンロの配管について 人を部屋に入れる前にガスを出し切る必要がある。

・各教室の机等は、基本的には廊下に出す。(余震で崩れる心配があるため)

・災害時、第二校舎2階展示室も利用できる。(市所有物の保管量が多くなく、スペースが空いている)

・第二校舎コンピューター室は畳が敷いてあるため、乳幼児等必要な方を案内できるとよい。

・防災課キーボックスの中に校舎の鍵はあるか→(防災課) ない。設置場と同様、学校と調整する。

4 その他

・次年度は、シミュレーションを含めた訓練を行いたい。

・(副校長) 本日の資料を、風水害時現場対応の職員に共有してほしい。→(防災課) 承知した。